

発達支援の5領域

クレアキッズでは令和6年4月1日より、療育内容を「5領域」を基本にして、児童発達支援・放課後等デイサービスともに「5領域」をベースにそれぞれに必要なかつ適切な支援を行ってまいります。

5領域とは 児童発達支援および放課後デイサービスのガイドラインにおける『5つの領域』➡「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間性・社会性」に分類されています。

クレアキッズでの取り組み

総合的な支援である5領域を踏まえ、それぞれの子どもたちの可能性を最大限に伸ばすべく、個々のニーズに応じた支援を提供します。

弊社スタッフについて

クレアキッズの職員は、発達障害を専門分野とし、小学校現場へのアドバイス、小学校教諭、特別支援コーディネーター等の研修等を長年担当している専門家、保育園等における大切な幼児期の成長ををしっかり支えてきた経験豊かな保育士、発達障害の子どもたちに寄り添い、見守り、支援の経験豊富なスタッフなどで構成されています。

◆健康・生活支援

ねらい➡生活習慣の育成、衛生健康状態の維持、管理、日常生活の自立を支援

具体的な支援内容： 定期的な体調観察 ・ 手洗い ・ うがい ・ 水分補給の徹底 ・ 靴の脱ぎ履き ・ 片付け ・ 各自スケジュールの確認 ・ 先を見越すこと ・ 身だしなみの整え方

- ・ 食育 ・ 基礎学力を身につける学習支援

※学校や家での過ごし方、特に、将来を見越した進路の事などどんな事でもお気軽にご相談ください。

◆運動・感覚支援:

ねらい→姿勢保持や運動能力の向上、身体的な発達を支援

具体的な支援内容： スムーズな身体の動かし方、椅子に長く座れるなど、日常の様々な動作について、様々なトレーニングによって楽しく身体を動かし体幹を強くする ・ 体全体のバランス感覚を養う ・ 指先の運動（ハサミやお箸など指先を使う動作） ・ 運動を通じてルール認識と確認 ・ 集団での過ごし方等を身につける

◆認知・行動支援:

ねらい→認知の発達、適切な行動の習得、数・色・大きさなどの習得

具体的な支援内容： 問題解決へのサポート ・ 物の名称や色・時間の認識 ・ 偏食への支援
・ ゲーム等のルール理解

◆言語・コミュニケーション支援:

ねらい→言語発達の支援、コミュニケーションスキルの向上

具体的な支援内容： 語彙数の増加 ・ 表現の仕方を身に付ける ・ 日常会話（挨拶・相手への依頼・拒否等）を通じてコミュニケーション力を上げる

◆人間関係・社会性支援:

ねらい→友人に対する認識と理解、人間関係の形成、集団参加、社会性の向上

具体的な支援内容： 外出レクリエーションや、季節に応じたレクリエーションなどの様々なイベント企画・参加 ・ 時間やイベントの突然の変更への理解

以上のような具体的な取り組みを通じて、5領域における子どもたちの成長を支援していきます。一人ひとりに適した個別支援計画書を作成する際には、5つの領域に関する項目を明示し、詳細にご説明いたします。

柳内先生へ

アップしていただく内容は上記ですが、以下のようなカラフルな5領域図を作成していただき冒頭にでも入れていただけるとありがたいです。

